

桜工

2009



目次

校友会新・旧会長挨拶	2
就任挨拶「馬場 邦明」・退任挨拶「沼尻 敦」	
理工学部長就任挨拶	3
理工学部と校友会との強い絆に向けて 「滝戸 俊夫」	
特集「各部会周年行事報告」	
日本大学理工学部および校友会略史	4
電気工学科創立80周年を電気部会と迎えて	5
工業化学部会創設70周年記念祝賀会の盛会に寄せて	5
物理部会：次の五十年に向かって	6
数学科創設50周年記念CSTホールを神田神輿がワッショイ!ワッショイ!	7
創設30周年記念行事が盛会のうちに終了しましたー海洋建築部会ー	7
航空宇宙工学科創設30周年を祝う集い	9
「電子情報工学科創設30周年を祝う会」開催!	9
理工学部NEWS	11
日本大学大学院理工学研究科 学生募集情報	
校友会NEWS	12
平成20年度理工学部校友会奨学生証書授与式 理工学部・理工学部校友会連絡会開催 理工学部・理工学部校友会連絡会、理工学部校友会顧問/相談役 会合同親睦会開催/学生サークル活動支援(事業委員会より) 工科系校友会連絡会、工科系校友会支部長会開催	
各部会講演会活動報告	13
学会・協会賞受賞者ー研究の楽しさー	14
土岐 均/小幡 篤臣/加瀬 靖子/石井 弘允	
学術賞および学会・協会賞受賞者	16
入試・就職	18
部会だより	21
土木・建築・機械・電気・工化・交通 精密・物理・数学・海建・航空・電子	
地方・職域支部活動報告	27
クラス会だより	29
支部だより	30
事務局だより	31
(事務報告・収支報告等・会費納入者名簿)	
平成20年度第二十回「桜工賞」受賞予定者表 理工学部研究施設の紹介	

理工学部研究施設の紹介

船橋校舎の数ある施設の中の4施設を紹介します。



テクノプレース15 ②

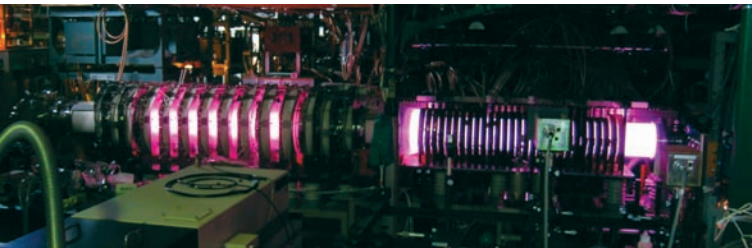
船橋キャンパスの中央門を入るとすぐに現れる当施設は、3つの異なる実験施設が集まった理工学部が誇るテクノロジカルなスペースです。実験が見学できるように計画されており、外部に開かれた理工学部の象徴的な施設です。3つの実験施設を大きな膜屋根で覆うことで、建物が建物で覆われるドームインドームとなっています。東京ドームと同じ素材を用いた膜屋根と大きなガラス壁面により、明るく開放的な施設となっています。

マイクロ機能デバイス研究センター ④

平成16年度文部科学省学術フロンティア事業に選定された「マイクロ機械/知能エレクトロニクス集積化技術の総合研究」を実施するための共同研究施設です。クリーンルームと微細加工を行うために必要な装置・設備が導入され、超微細半導体素子や三次元構造をもつマイクロマシンなどの研究開発を支援しています。これらの技術を集積化して、知能をもつマイクロロボットなど夢の技術に挑戦したいと考えています。



物理実験 A 棟 ②①



私大で唯一の、核融合プラズマ実験装置を用いた高温プラズマの閉じ込め実験が行える装置を備えて、経済性の高い次世代の核融合プラズマ閉じ込め方式を研究しています。A棟を拠点とする研究グループは、湯川秀樹博士の指導の下に国内でも最も早く核融合研究を開始した歴史があり、世界に知られた多くの成果を発信しています。また、ここを巣立った多くの若手研究者が、日本原子力研究所や核融合研究所などで活躍しています。

125MeV電子線形加速器を用いて、自由電子レーザーおよびパラメトリックX線を発生させ、多分野の応用研究に役立っています。自由電子レーザーを利用できる研究施設は世界に7~8ヶ所ありますが、当施設の光は最も波長が短く、このようなパラメトリックX線を利用できる研究施設は世界で唯一です。特に自由電子レーザー照射は、波長が自由に選択できることから、歯の表面の自在なビット形成からさまざまな物質との相互作用まで、幅広い研究に役立っています。また、パラメトリックX線は、一度の撮影でX線吸収微細構造のデータを測定できる能力があります。

物理実験 B 棟 ⑦



船橋校舎マップ

- 1 船橋日大前駅
- 2 テクノプレース15
- 3 交通総合試験路
- 4 マイクロ機能デバイス研究センター
- 5 環境・防災都市共同研究センター
- 6 プラザ習志野
- 7 物理実験日棟
- 8 風洞実験室
- 9 工作技術センター
- 10 大型構造物試験棟
- 11 中央庭園
- 12 短期大学部 (9号館)
- 13 理工スポーツホール
- 14 日本大学習志野高等学校
- 15 図書館
- 16 デジタルLL教室 (6号館)
- 17 情報教育研究センター (12号館)
- 18 測量実習センター
- 19 先端材料科学センター
- 20 CSTミュージアム (5号館)
- 21 物理実験A棟
- i インフォメーション・センター (13号館)



(電気工学科80周年)



(工業化学科70周年)



(物理学科50周年)



(数学科50周年)



(海洋建築工学科30周年)



(航空宇宙工学科30周年)



(電子情報工学科30周年)

平成21年度通常総会開催予定

日時:平成21年6月19日(金)
会場:東京ガーデンパレス

住所表示・勤務先・TEL番号等の変更は事務局までご連絡下さい。

クラス会等に“桜工”をお送りします。(実費・送料が必要となります。)

クラス会開催の際は会名・卒年・学科・開催日時・場所・参加人数等をお知らせ下さい。

詳細・問い合わせ等は理工学部校友会事務局までご連絡下さい。

〒101-8308
東京都千代田区神田駿河台1-8-14
日本大学理工学部内 5号館2階525号室
理工学部校友会事務局(江口・田中)
TEL: 03-3259-0650, FAX: 03-3293-1370
ホームページアドレス
<http://www.koyukai-cst-nu.jp/>
メールアドレス
alum@koyukai-cst-nu.jp

平成21年3月25日発行

日本大学理工学部校友会

(日本大学工科校友会)

編集・発行者 関口 優紀
〒101-8308
東京都千代田区神田駿河台1-8-14
電話 03-3259-0650
FAX 03-3293-1370
印刷所 株式会社トーコー印刷

編集後記

今月号は各部会の周年行事報告の特集となりました。周年行事を実施したのは7学科ですが、その発展の歴史を見てみると創立や一期生受入の西暦年末尾に8の付く年が多いことがわかります。8は縁起の良い数字とされていますが設立関係者がそれを意識されたのか、機会があれば当時の状況も含め伺ってみたいものです。これらの周年行事報告から理工学部の充実、拡大を実感できます。その間に生まれた業績は学会、協会賞受賞などにも示され、今後これらの中から、日本を代表するような大きな成果が生まれることを期待します。08年度から誌委員会は新旧メンバーと共にあらたな3年のタイミングとなりました。一同気力、体力とも十分です。来年は理工学部が90周年、理工学部校友会が60周年をむかえ、また桜工は1955年の創刊ですからこれも50年以上の歴史です。これらの重みをかみしめながらより良い紙面作り上げて行きます。皆様方の忌憚ない、ご意見、提案をお願い致します。

- 会誌委員 委員長 副委員長
関口 優紀 岩井 茂夫 山崎 栄介 雨森司瑞利 伊藤 公夫 松本 彰
伊澤 勇 角 耀 秋久 俊博 仲 滋文 志方 洋一 下川 澄雄
高橋 啓介 居駒 智樹 安倍 明雄 高橋 芳浩